

ラパロパーム

再使用禁止

【禁忌・禁止】

1. 再使用禁止

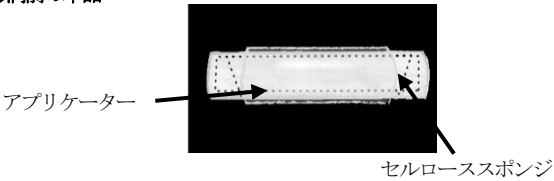
2. 切断、加工をしないこと。【体内遺残のおそれがある。】

【形状・構造及び原理等】

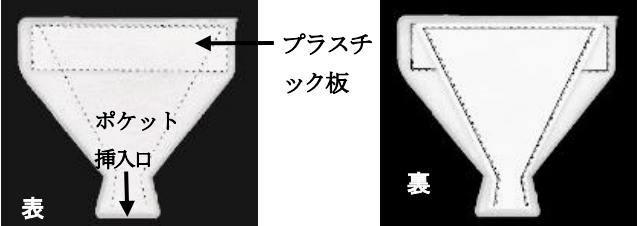
セルローススポンジと X 線造影材及びプラスチック板の組み合わせからなり、縫製によって一体化したものである。エチレンオキサイドガスによる滅菌を行っている。

名 称	成 分
X 線造影材	硫酸バリウム(造影剤) スチレン系エラストマー(固定材) TET5MA636GRN(着色剤)

膨潤前の本品



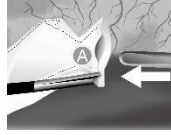
膨潤後のセルローススポンジ形状

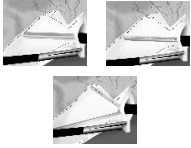
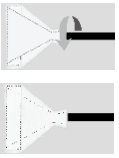
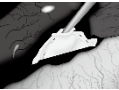


表裏

【使用目的又は効果】

出血の抑制、液の吸収、擦過傷、乾燥又は汚染からの器官の保護のため、外科切開口、他の皮膚創傷又は内部構造に適用することを目的とする、X 線で検知可能な成分を含有する器具である。

①	12mm 径以上のトロッカー入口の水分をよく拭き取ったのち、清潔に取り出した本品のアプリケーター部分を密着させ、アプリケーター内のスポンジ先端部分を鉗子等を用いてトロッカー内へ挿入する。	
②	鏡視下用鉗子等を用いて、スポンジ全体が体腔内に入るまでゆっくり押し込む。挿入後はアプリケーターを除去する。	
③	体腔内に挿入したスポンジを鉗子等で把持し、適切な位置へ移動させる。洗浄吸引嘴管を用いてスポンジ全体に生理食塩水を滴下し、十分に膨潤させる。	
④	スポンジのポケット挿入口付近（A）を鉗子で把持する。もう一方の鉗子（両開き鉗子）を矢印方向からポケット奥へ挿入する。	

⑤	正しく奥まで挿入されたら鉗子を完全に開いた状態にする。 ※実際は右図のように鉗子の先端は見えませんが。	
⑥	180°回転し、表の面を上向きにする	
⑦	表の面が臓器等と接触するようにし、セルローススポンジを適切な位置に移動して臓器の圧排などに使用する。	
⑧	使用後は、挿入していた両開き鉗子を閉じ、ポケットからゆっくり引き抜く。	
⑨	洗浄吸引嘴管等をスポンジに押しつけて、水分や体液を可及的に除去する。	
⑩	鉗子で把持し、プラスチック板とトロッカーの軸を合わせるようにしてトロッカーごと体外へ引き出す（矢印）。	

- （使用方法等に関する使用上の注意）
- セルローススポンジから除去したアプリケーターが体腔内に入らないように注意する。【体内に遺残するおそれがある。】
 - 切開創からセルローススポンジを引き出す際、破損しないように引き抜くこと。切開創が小さい場合は、適宜処置を施し、セルローススポンジが破損しないように引き抜くこと。【破損するおそれがある。】
 - セルローススポンジを把持する際、浅くつまんで引っ張らないこと。【破損物が落下し、体内に遺残するおそれがある。】

- 【使用上の注意】**
- 重要な基本的注意
 - 本品を体内に留置しないこと。
 - 本品の使用は一回限り、再使用はしないこと。
 - 包装開封後、速やかに使用すること。
 - 使用前に本品を濡らさないこと。
 - 本品を体腔内に挿入する場合は、内径 12mm 以上のトロッカーを使用すること。
 - 高温を発する機器類に接しないように注意すること。

- 【保管方法及び有効期間等】**
- 保管方法
水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避け、清潔な場所に保管すること。
 - 有効期間
本品の容器若しくは被包に記載
〔自己認証（自社データ）による（使用期限参照）〕

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

・製造販売業者
ハクゾウメディカル株式会社
大阪市中央区徳井町2丁目4番9号
<https://www.hakuzo.co.jp/>
TEL 06-6942-0451(代)